

窓辺をかえる、明日が変わる。

TOSO



TOSO
c o l o r

第86期中間期のご報告

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

トーソー株式会社

(東証スタンダード市場 証券コード：5956)

窓辺をかえる、明日がかわる。

この言葉には、私たちトーソーの思いが込められています。

「窓辺をかえる」には、世界のライフスタイルの変化を見つめ、アイデアと技術の躍進を図りながら、つぎつぎと新しい製品を開発し、お客様の窓辺を演出していくことを表現しています。

また、「明日がかわる」には、トーソーが演出する窓辺を通じて、お客様の毎日を、そして明日をより魅力的なものにしたいという願いが込められています。

そのために、私たち自らも明日にむかってかわり続けていきます。

窓辺をかえる、明日がかわる。

新しいトーソーがここから始まります。



■ トップメッセージ

コアビジネスの好調な推移と高収益 今後も「Vision2025」の達成に向け、

平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などを背景に、緩やかな回復基調にて推移いたしました。しかしながら、米国の通商政策や不安定な国際情勢等の地政学リスク、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数は建築基準法・建築物省エネ法改正に伴う駆け込み需要の反動により、大幅に減少しました。非住宅向けの建築着工床面積全体は減少傾向にて推移したものの、当社への影響が大きい宿泊施設や飲食サービス業は前年を上回りました。

このような環境の下で、当社グループは引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、宿泊・医療施設を中心とした非住宅分野の獲得推進、用途開発による既存製品の販売領域拡大、高級ホテル獲得等の海外販売の強化、新規ビジネス領域への営業活動を展開しました。これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は11,144百万円（前年同期比5.8%増加）、営業損益は280百万円の利益（前年同期は2百万円の損失）、経常損益は294百万円の利益（前年同期は10百万円

■ 1株あたり配当金の推移

	第85期 (2025年3月期)	第86期 (2026年3月期)
中間配当金	5円	5円
期末配当金	6.5円	5円(予定)
合計(年間)	11.5円	10円(予定)

化施策の効果により、当期は黒字転換を達成しました。 重点施策の推進に取り組んでまいります。

の利益)、親会社株主に帰属する中間純損益は178百万円の利益（前年同期は37百万円の損失）となりました。

売上高は、海外販売は不振となったものの、コアビジネスである国内住宅市場や非住宅分野への販売が好調に推移したことで、前年同期比5.8%増加となりました。売上総利益率は、41.3%と前年同期を上回りました（前年同期は40.4%）。原材料価格の高騰や為替変動等の影響もありましたが、原価低減活動や価格改定等が寄与しました。原価低減については重点課題として継続的に取り組んでまいります。販売費及び一般管理費は、要員増やベースアップによる人件費の増加等により、前年同期比1.5%増加となりました。営業外損益全体では、受取配当金の増加等により14百万円の利益（前年同期比5.6%の増加）、また、特別損益は全体で0百万円の損失（前年同期は0百万円の利益）となりました。

当社グループでは、2016年4月より経営ビジョン「Vision2025」をスタートさせており、2024年4月からは、その実現を目指す「Vision2025」第3フェーズ中期経営計画（2024～2026年度）を始動し、3つの重点施策（新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備）を推進しております。当中間連結会計期間においてはコアビジネスである国内住宅市場や非住宅市場での販売が好調に推移するとともに、

原価低減活動や価格改定等の取り組みにより黒字転換を実現しました。今後も引き続き「Vision2025」の実現に向け、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様の引き続き変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

八重島 真人



詳細な決算説明を
動画で公開しています。
是非ご覧ください。



特集

トソーは「茨城ロボッツ」を応援しています！！

プロスポーツチームとの スポンサー契約による地域支援活動



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

8

働きがいも
経済成長も



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



(左) 当社代表取締役 八重島 (右) 茨城ロボッツ 川崎社長

当社はこの度、B.LEAGUE B1 所属「茨城ロボッツ」とオフィシャルパートナー契約を締結いたしました。茨城県に工場を置く企業として、地域を活性化したいという茨城ロボッツの想いに共感したことから、本契約に至りました。今後は、茨城ロボッツへの支援を通じて、地域の社会・文化の発展を目指し、社会貢献活動を推進してまいります。



B.LEAGUE (Bリーグ) とは

2016年9月に開幕した日本の男子プロバスケットボールリーグです。

B1・B2併せて40のクラブから成り、「ココロ、たぎる。」をパーパスに日本バスケットボール界を大きく盛り上げてきました。リーグ総入場者数も増加傾向にあり、2024-25シーズンには484万人を超え、過去最高となりました。



茨城ロボッツとは

茨城ロボッツは、「地域に夢・誇り・活力を生み出し、地方創生の魁モデルをつくる」ことを使命とし、プレーはもちろん、ホームタウンである水戸市を中心に茨城県全域でまちづくりや地域貢献活動を積極的に行っているプロバスケットボールチームです。2026年に新たに創設されるトップリーグ「B.LEAGUE PREMIER」への参入も決定しています。



茨城ロボッツ公式
マスコットキャラクター
ロボスケ (ROBO-SKET)

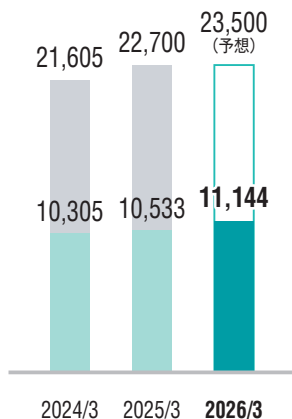


POINT

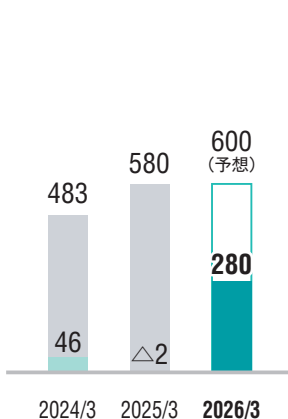
- 国内住宅市場や非住宅分野への販売が好調に推移し売上高前年同期より増加
- 原価低減活動や価格改定等が寄与し利益は前年同期を上回る

■ 中間期 ■ 通期 (単位: 百万円)

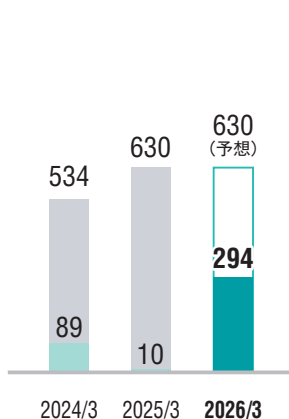
売上高



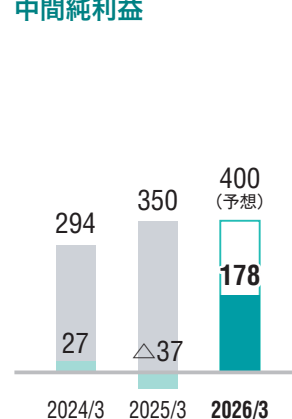
営業利益



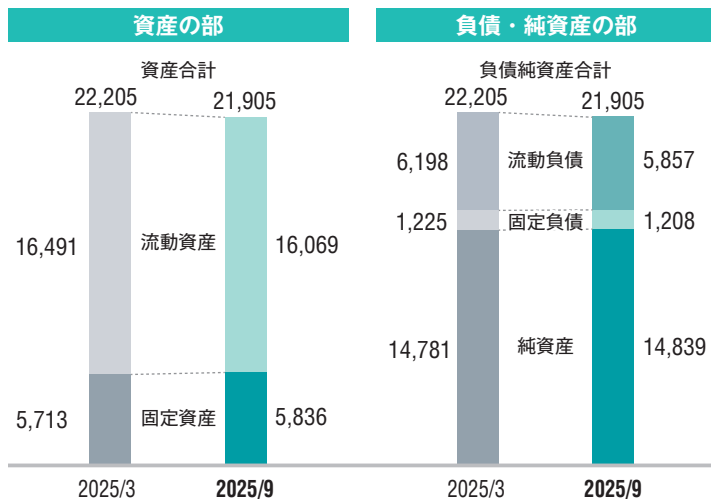
経常利益



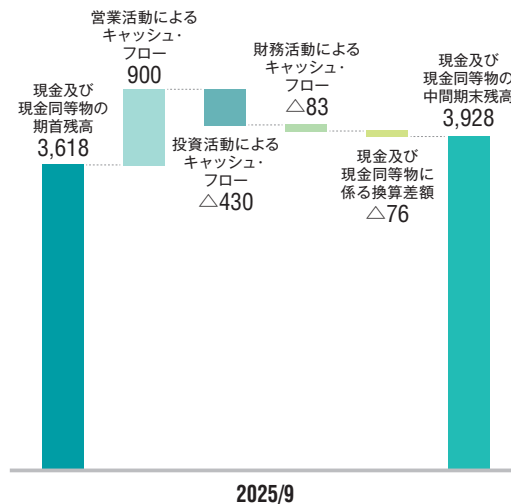
親会社株主に帰属する
中間純利益



連結貸借対照表



連結キャッシュ・フロー計算書



セグメント別営業概況

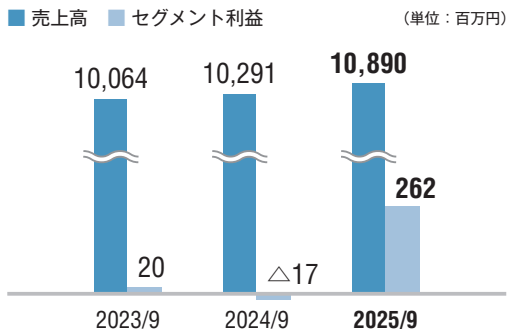
室内装飾関連事業



国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切類などを開発・製造・販売しています。

当期の営業概況

カーテンレールとウッドブラインドの新製品を発売しました。また、新製品展示会の開催に加え、各種展示会に出展し、新製品の拡販に努めました。結果、住宅分野では昨年度発売したパーチカルブラインドの新製品の販売増、非住宅分野では宿泊施設の獲得が寄与したこと等により、売上高は10,890百万円（前年同期比5.8%増加）となりました。セグメント損益については、売上高の増加および昨年度より段階的に実施した価格改定の寄与により、262百万円の利益（前年同期は17百万円の損失）となりました。



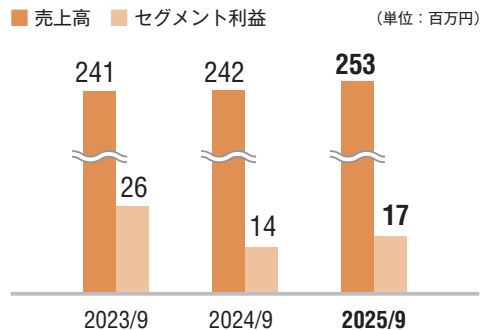
その他の事業



ステッキを中心とした福祉用品を開発、販売しています。

当期の営業概況

ステッキ等の福祉用品の販売活動を推進しました。新規取引先が増加したこと等により、売上高は253百万円（前年同期比4.8%増加）となりました。セグメント利益については、売上高の増加に加え、一部商品の価格改定が寄与したこと等により、17百万円（前年同期比24.7%増加）となりました。



サステナビリティに関する取り組み（社会）

安心・安全の製品提供 ウッドブラインド「ベネウッド スマート グリップ」がキッズデザイン賞を受賞

「ベネウッド スマートグリップ」は、ループ状のコードを使用しない新しい操作方法を採用し、引っ掛かりや絡まりのリスクを軽減したウッドブラインドです。操作グリップは小さなお子様の手が届きにくい高さに設計されており、コード自体も絡まりにくく、万が一絡まっても解けやすい形状にデザインされています。

グリップ部分には柔らかい素材を使用しており、体に当たっても安全で、周囲の家具や壁などへの傷や音にも配慮しています。



操作は、
グリップを
片手で引くだけ



少ない動作で
素早く開け閉め



キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設されました。



商品情報はコチラ

表紙写真コーナー

あなたの知らないウッドブラインドの世界

2025年6月に発売した新スラット「モザイク」シリーズは、木材をつなぎ、貼り合わせることでモザイク柄を表現しています。

本来捨てられてしまう、筋が入った木材や端材に手間をかけて、有効活用を行っています。当社はこれからも環境に配慮した商品開発を行ってまいります。



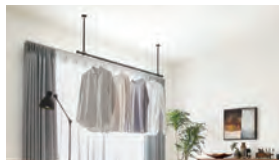
「モザイク」のスラット

6月にウッドブラインド、7月にカーテンレールとランドリーバーの新製品を発売

表紙やTOSOひろば（P.7）で紹介したウッドブラインドに加え、カーテンレールの新製品やランドリーバーを発売しました。カーテンレールでは、間仕切り専用の「フロウ」や、ニュアンスカラーの「モノブレンド16」のほか、ピクチャーレールの新色やブラック色などを拡充。また、使わない時は吊りポールを取り外すことができる新しい室内物干し「ランドリーバーLB-1」は、インテリアになじむデザイン性と機能性の両立を実現した製品です。



モノブレンド16



ランドリーバーLB-1

Auto-Motion Shade Inc.と日本国内における独占販売契約を締結

車両用ブラインドの世界的大手メーカーAuto-Motion Shade Inc.と、日本国内における独占販売契約※を2025年5月22日に締結いたしました。

当社は、住宅やホテル向けの窓まわり製品で長年培った製品開発力と品質管理力を活かし、バスやトラック分野でも高い実績を築いてきました。今回の新たなパートナーシップにより、日本市場における提案力をさらに強化してまいります。

※契約締結時点ですでに交渉中の一部案件を除く。



新製品展示会2025「トーソーLAB.」を開催

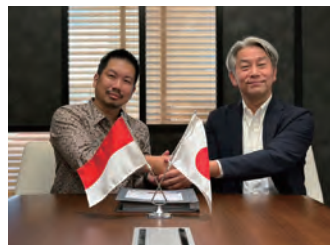
インテリア業界関係者向けの新製品展示会を全国19都市で開催。今年は「トーソーLAB.」と題し、各会場をトーソー製品の研究所と見立て、新製品をご案内いたしました。製品を実際に見て、触れて、体感していただける様々な展示を行ったほか、製品完成までのプロセスや開発者のコメント等も紹介し、来場者に製品への理解を深めていただきました。



PT.SUMBER SETIA ABADI社とインドネシア国内での販売強化に向けた合意書を締結

2025年9月1日に、インドネシアの販売代理店PT. SUMBER SETIA ABADI社（以下 SSA社）とインドネシア国内での販売強化に向けた合意書を締結いたしました。

東南アジア最大の経済規模を誇るインドネシア共和国は、若年人口の増加が続いており、ジャカルタを中心に住宅需要も拡大しております。当社は、予てより代理店として当社製品の販売に尽力いただいているSSA社との連携強化により、インドネシア市場でのシェア拡大に努めてまいります。



株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株主への投資魅力を高めることなどを目的に株主優待制度を導入しております。

株主優待制度内容（割当基準日：3月末日）

保有株式数	継続保有期間*	株主優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満 3年以上	図書カード1,000円贈呈
300株以上 500株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満	優待商品（1,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
500株以上 1,000株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
1,000株以上	1年未満	なし
	1年以上3年未満	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（4,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付



※継続保有期間とは、同じ株主番号で株主名簿基準日（毎年3月31日及び9月30日）の株主名簿に、1単元（100株）以上の保有を下記のとおり、連続で記載されていることをいいます。
1年未満 直近株主名簿に記載が2回以下 1年以上3年未満 直近株主名簿に連続3回以上6回以下記載 3年以上 直近株主名簿に連続7回以上記載

インドネシア共和国に
おける植林活動

累計本数 **13,300本**
(2025年3月末現在)

第71期（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。株主優待制度にお申し込みいただかなかった方々の優待相当額と合わせて寄付させていただき、「第86期（2026年3月期）のご報告」にて活動を報告いたします。今後も株主の皆様とともに環境保全活動に努めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

会社概要（2025年9月30日現在）

会 社 名	トーソー株式会社
英 文 社 名	TOSO CO.,LTD.
本 社 所 在 地	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
電 話	03(3552)1211(代)
設 立	1949年9月
資 本 金	11億7,000万円
主な事業内容	インテリア製品の開発、製造、販売 国土交通大臣許可内装仕上工事業(般-3)第16989号 ISO9001認証取得:JQA-QM5920製造本部/商品開発本部/品質保証部 ISO14001認証取得:JQA-EM2416製品本部/商品開発本部/品質保証部
従 業 員 数	連結999名 単体650名

【役 員】(2025年9月30日現在)

《 取締役 》

代表取締役社長	八重島 真 人	(ヤエシマ マコト)
取締役	滝 澤 靖 久	(タキザワ ヤスヒサ)
取締役	森 木 圭 子	(モリキ ケイコ)
取締役(監査等委員)	齋 藤 博 一	(サイトウ ヒロカズ)
社外取締役(監査等委員)	江 角 英 樹	(エスミ ヒデキ)
社外取締役(監査等委員)	尾 崎 毅	(オザキ タカシ)

《 執行役員 》

執行役員	本 多 敏 光	(ホンダ トシミツ)
執行役員	山 本 航 平	(ヤマモト コウヘイ)
執行役員	太 田 博	(オオタ ヒロシ)
執行役員	平 沼 靖 雄	(ヒラヌマ ヤスオ)

【事業拠点一覧】

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、東京支店、横浜支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店 営業所14カ所
生産拠点	つくば事業場(茨城県)、水海道事業場(茨城県)、兵庫事業場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、流通センター(兵庫県)、札幌配送センター、福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ(東京ショールーム、大阪ショールーム) TOSO Gallery(シンガポール)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 P.T.TOSO INDUSTRY INDONESIA 東装窓飾(上海)有限公司

株式情報（2025年9月30日現在）

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	10,000,000株
株主数	11,899名

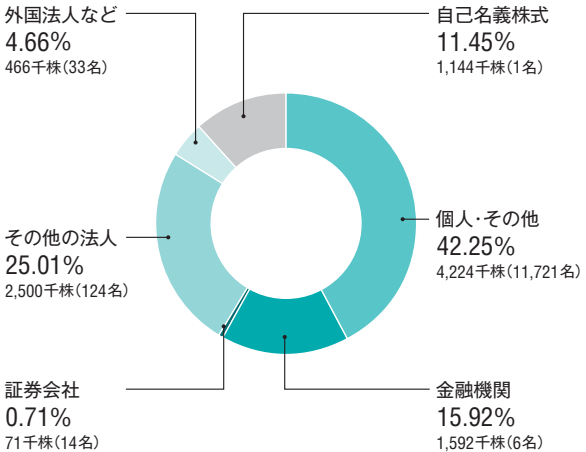
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
十和運送株式会社	414	4.68
トーソー取引先持株会	411	4.64
株式会社みずほ銀行	408	4.61
株式会社三菱UFJ銀行	338	3.81
トーソー社員持株会	301	3.40
株式会社きらぼし銀行	216	2.44
株式会社常陽銀行	215	2.42
第一生命保険株式会社	214	2.41
みずほ信託銀行株式会社	200	2.25
日金スチール株式会社	194	2.19

(注1) 持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。

(注2) 当社は自己株式1,144千株を保有しております。

所有者別分布状況(株式数)





Instagramのご案内

<https://www.instagram.com/toso1949/>

Instagram 公式アカウント @toso1949

アカウントをお持ちの方はこちらから当社の情報をご覧ください。

また、Instagramのアカウントをお持ちではない場合、「このページはご利用いただけません。」と表示される場合がございます。

この機会に是非当社のInstagramもご登録ください。



IRサイトのご案内

<https://www.toso.co.jp/ir/>

TOSO IR

検索

当社グループでは、ホームページにて即時情報開示に努めております。株主の皆様からのご意見・ご質問もお受けしておりますので、メール等にてお気軽にお寄せください。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。

ホームページ
アドレス <https://www.toso.co.jp>

株主名簿 管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル） 取次事務はみずほ信託銀行株式会社（トラストラウンジを除く）の本支店でおこなっています。
特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル）

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申し出ください。

トソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
<https://www.toso.co.jp> 証券コード：5956



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。